エコアクション21環境活動レポート

2015年1月1日~2015年6月30日











快適な住環境を創造するトータルリフォームプランナー

太陽リビング株式会社

作成日 2015年9月16日

目次

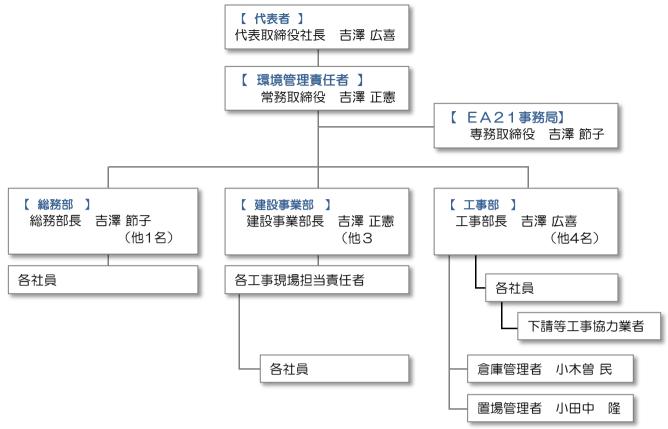
- 1 組織概要
- 2 エコアクション21 環境実施体制
- 3 環境方針
- 4 環境目標(中長期)
- 5 環境活動計画
- 6 環境活動目標の実績と評価
- 7 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
- 8 代表者による全体評価と見直しの結果

1 組織概要

■ 事業者名	太陽リビング株式会	社
■ 代表者	代表取締役 吉澤 広喜	
■ 所在地	(倉 庫) 同上 (資材置場1) 同上	9-0515 長野県東御市常田444-27 9-0505 長野県東御市和王田1416-1
■ 環境管理責任者	常務取締役 吉澤 正憲	
■ 連絡先	電 話: 0268-64-212 FAX: 0268-64-231 メール: info@taiyou-livir URL: http://www.taiy	7 ng.co,.jp
■事業内容	3) 土木建築工事の請負、4) 給水・給湯・排水工事5) 空調機器、燃焼機器、6) 太陽光発電システムの	ム工事の請負、設計、施工 設計、施工 、上下水道設備工事の請負、設計、施工 床暖房機器の販売施工 販売施工 定介護予防福祉用具の販売
■ 事業規模	設立年月日 資本金 総売上高 工事件数	1981年4月8日 1000万円 16000万円(2014年度) 420件/年(2014年度)
■事業組織	従業員 本社延床面積 倉庫延床面積 資材置場1面積 資材置場2面積	9名(正社員8名、パート社員1名) 301.04 ㎡ 52.81 ㎡ 53.7 ㎡ 1033 ㎡
■ 許可内容	有効期限 平成23年11月	F可(般-23)第13948号 14日〜平成28年11月13日まで 水道施設工事業・大工工事業・内装仕上工事業)
■ 事業年度	1月~12月	
■ 対象範囲	全組織全活動が認証・登録	範囲です。



2 エコアクション21 環境実施体制



【 役割・青仟及び権限一覧 】

【 役割・責任及び権	
担当	内容
	①環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ
	②環境経営システムの構築・運用・管理に必要な資材を用意する。
代表取締役	(資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技術、技能を含む)
社長	③環境管理責任者を任命する。
	④環境方針の策定・見直し及び従業員への周知を行う。
	⑤代表者による全体の評価と見直しを実施する。
	①環境経営システムを構築し、実施し、管理する。
	②作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。
	③法規制等の遵守状況をチェックする。
環境管理責任者 環境管理	④環境方針及び自己チェック等に基づき環境目標を設定し、作成された環境活動計画を確認し承認する。
以	⑤環境活動の取組状況を確認し、環境目標達成状況を評価する。
	⑥問題点の是正、予防処置に対する指示と、改善や見直しに必要な処置を行う。
	⑦環境活動の取組結果を代表者へ報告する。
	⑧EA21に関する運用管理の体制を構築し、各責任者を任命する。
各部長及び 各工事現場担当	①責任範囲の環境目標及び環境活動計画の実施とEA21事務局への達成状況の報告。
責任者	②責任範囲の問題点の発見、是正、予防処置。
	①環境経営システム運営の全ての事務を行う。
	②環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。
	③「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。
E A O 4	④環境活動計画並びに運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ報告する。
EA21 事務局	⑤文章及び記録の管理保管。
	⑥外部コミュニケーションの窓口。
	⑦内部コミュニケーションの運用管理。
	⑧従業員に対する教育訓練の実施。
	⑨特定された緊急事態に対する項目の手順作成、テスト・訓練・記録。

3 環境方針

≪ 環境理念 ≫

私たちは水廻りのトータルプランナーとして、豊かで快適な住環境の創造に 誠意と技術で貢献して、環境に配慮した業務・工事管理・商品提案を徹底する ことで地域のお客様に信頼され、愛されて発展・成長し、共に幸せになる。

≪ 行動指針 ≫

- 1・エコアクション21に基づく環境経営システムに取り組み、地域・顧客・業界の 環境関連事項に配慮しつつ、環境活動の継続的改善を図る。 環境目標及び行動計画として、下記の項目を設定し必要に応じて見直すことにより、 環境方針の目標である環境に配慮した業務・工事管理・商品提案によってお客様の 住環境の快適性と地球環境への貢献する。
 - ①電力・自動車燃料・その他化石燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
 - ②使用資材の省資源化、廃棄物の3R(減量、再使用、再生使用)の推進
 - ③水資源の節水
 - ④事務用品・業務使用品のグリーン購入
 - ⑤環境配慮型商品の販売施工促進による家庭における省エネルギー化の推進
 - 6環境配慮改修の提案業務の推進
 - ⑦施工で使用する塗料溶剤等は、有害な化学物質の低減に努めます。
 - ⑧会社周辺の地域清掃活動および地域環境活動への積極的な参加
 - 9全社員が環境方針を熟知し、環境意識の向上を図る
- 2・環境レポートをまとめ、必要な情報開示に努めます。
- 3・環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します

平成26年10月10日 太陽リビング株式会社 代表取締役 吉澤広喜

4 環境目標 中長期

1月~12月

_									1/1 12/1		
	項	į	目	単	位	基準値(2014)	2015目標	2016目標	2017目標		
	二 CO2排出量		kg-(002	31796	31160	30842	30524			
酸		乙排	山里	(%		100%	98%	97%	96%		
化	電力		kv	vh	16,188	15,864	15702	15540			
炭	軽汨			リッ	トノ	1057	1,035	1025	1014		
素		リン		リッ	トノ	8064	7,903	7822	7741		
削減	灯泪	Ħ		リッ	トル	869	852	843	834		
//95	一船	9廃3	棄物	k	g	1,311	1,284	1271	1258		
	産	混合	廃棄物	k	g	47,095	46,153	45682	45211		
	廃										
	"							_			
水				n	n	70	70	70	70		
削減	削 水使月	用量	(%	6)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
	グリーン購入		_		資材·事務用品	等で、グリーンタ	購入の推進を	する。			
環境配	境 PRTR物質の確認をする。				により、						
慮			記慮した D販売	_	_	環境配慮型商品	3				
	;	社会	貢献	_	_	会社周辺の清持	会社周辺の清掃活動(2回/週)				

中部電力㈱ 2013年度二酸化炭素実排出係数 0.513kg-CO2/kwhを使用

5-1 環境活動目的

- 1 ・ 国内、世界と環境活動が最重要視されている現代社会において、一企業、また 東御市建設業、地域一番店を目指す会社としての社会貢献の印として このエコアクション21(以下、EA21)に率先し取り組みます。
- 2 ・ 国の認証制度EA21を取得することで、我が社への様々な客観的評価、また 視線の変化を得、我が社自体の格上げの証とし、社員個々がプライドを持てる 会社づくりを目指します。(入札条件の有利化も含む)
- 3 ・ この取組を継続し、これまで曖昧だった組織体制の見直しを行い活動をすることで 主観的な企業モラルを再認識し、客観的な企業イメージを上げることで これからの時代に残る強い会社となります。 (連絡系統、コミュニケーションの流れを体系化する)
- 4 ・ 環境活動とは地球に配慮した活動だけが目的ではなく、その活動自体が 「経費削減」という会社としての大きな効果をもたらします。 行動指針1の①~⑨に掲げる成果は直接経費削減(お金)つながります。 「活動成果」=「経費削減」=「会社および社員への利益に還元」 一人ひとりの毎日の小さな積み重ねと注意が非常に重要であることを強く認識して ください。
- 5 ・ 行動指針1の⑤、⑥にあるとおり、我が社の本来の業務の中心にある環境配慮型商品の販売、環境配慮改修は自社で取り組む節電や節水等の環境効果よりもはるかに高い環境効果を期待できる取組であり、本来の売上向上が環境貢献度の向上につながるものです。

(当社の環境配慮型商品の販売台数を増やす等の活動(業務)にて、多くのお客様が各家庭にてそれらの商品をご使用いただくことが、我が社の社内的な環境活動よりもはるかに高い多くの環境効果をもたらすことが可能)

EA21の取組において節水、節電などの限界ある取組と異なり、売上向上の目標は どこまでも伸ばすことができ、レベルアップの目標設定としてEA21の活動を継続 していくためにもモチベーションの高い活動計画を立てることができます。

6・これらの活動は「計画」→「行動」→「チェック」→「見直し」の繰り返しが必要です。今回の計画書に基づき、行動し、出来または数値のチェックをして、それに基づき見直しをします。見直した内容でまた計画していきます。それぞれが更なるアイディアを出し、ボトムアップの改善を繰り返します。社員全員で考え、意見し、行動しなければならない活動であることを認識し、そのための「報告」「連絡」「相談」「確認」の流れをシステム化して身につけることが重要です。

業務改善、並びに作業日報の書式変更やチェックシートなどが少しづつ増えていきますが、時間的にわずかの事ですので、必要業務として取り組んでください。



5-2 環境活動計画

方針	取組項目	目標達成手段	責任部門	責任者
電力・自動車燃料・その他化石燃料の消費に伴うに酸化炭素排出量の削減	電力消費量の削減 (kWh)	●事務所照明の部分点灯化(必要か所に応じて) ●倉庫及びトイレ等不在部屋の消し忘れをなくす ●OA機器の省電力設定 ● エアコンの温度管理(夏季28℃±1℃) ●定時での冷房停止 ●冷房フィルターの定期清掃 ●四半期ごとに外部照明のタイマー管理を徹底する	全社員	総務部長
	ガソリン消費量の削減(単位:L)	●積載重量削減 ●タイヤ空気圧の確認 ● 暖機運転・アイドリングストップ ●「エコドライブ10のすすめ」の実施	工事部 • 建設事業部	建設事業部長
	軽油消費量の削減 (単位:L)建設現場	●帰り荷や複数現場への共積み、乗り合いを励行●営業用自転車の活用		
	灯油消費量の削減 (単位:L)建設現場	●冬季事務所室内温度管理(20°C±1°C) ●ウォームビズ(厚着) ●定時での暖房停止	総務部	総務部長
		●使用済み用紙・封筒を再利用する。 ●コピー・印刷設定の確認実行(ミスプリの削減) ●両面、集約等の機能を活用した印刷及びコピーを徹底 ●FAXより極力メールへ移行 ●社内LANによる電子化 ●印刷部数設定確認 ●資材の発注メーカー・色など自社標準仕様を定め在庫の転用率を向上化 ●産業廃棄物と有価物の分別を確実に行い経費削減に努める	建設事業部 • 総務部	総務部長



使用資材の省資源化、廃棄物の3R(減量、再使用、再生使用)の推進	分別及びリサイクル の推進(単位:t)建設 現場		全員	倉庫管理者
		●建設廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底する。 ●置場産廃一時保管の管理 ・処分連絡 ・定期的なガラ撤去 ・飛散防止対策 ・除草、除雪 ●置場有効利用の改善提案	工事部	置場管理者
事務用品・業務使用品の グリーン購入	グリーン商品の積極 的購入積極的購入	●文房具、OA機器等のエコマーク記載商品の購入 ●コピー用紙、コンピューター用紙、伝票、事務用箋、印刷物、パンフレット、トイレットペーパー、名刺等の紙について、再生紙または未利用繊維を使用(再生紙マーク記載に順次転換) ●再生材	総務部	総務部長
環境配慮型商品の販売 施工促進による家庭にお ける省エネルギー化の推 進		●商品勉強会 ●省エネ効率・効果資料作成 ●対応機種の優先提案 ●展示会開催 ●チラシでの周知	工事部 • 建設事業部	建設事業部長
環境配慮改修の提案業 務の推進	グリーンリモデル診 断	●診断員の教育 ●チェックリストの見直し ●診断員の現調動向	建設事業部	建設事業部長
施工で使用する資材の 化学物質を削減します	F☆☆☆☆使用率の 拡大	●発注前確認の実施	建設事業部	建設事業部長
社会環境貢献	会社周辺の地域清 掃活動および地域 環境活動への積極 的な参加	●週に2回の朝10分の清掃の実施 ●月1回の午前1時間の清掃の実施 ●ポケットパークの花壇づくり	全社員	総務部長

以上、おおむね実施している。 今後も、責任部門及び全社員で、継続実施する。



将来的な長期取組

- く実施予定>
- ①事務所照明のLED化
- ②ショールーム照明のLED化
- ③裏玄関・廊下・トイレの人感センサ照明
- ④事務所内窓の複層ガラス化
- ⑤重機等、大型設備の省エネ化(購入時)
- く実施未定>
- ①太陽光発電システム設備
- ②蓄電装置設置
- ③社有車の低燃費化またはハイブリット・電気化
- 4熱交換型換気扇への交換
- ⑤高効率エアコンの設置

6 環境目標の実績、その評価結果

項目		単 位	基準値2014 年 (1~6)		年目標値 1~6)	2015年実績 (1~6)	判定
電力	購入電力 排出量	kwh kg-co2	7,995.0 4,101.4	98%	7,835.0 4,019.4	7,866 4,035.3	0
軽油	使用量 排出量	L kg-co2	563.4 1,464.8	98%	552.1 1,435.5	527.4 1,371.2	0
ガソリン	使用量 排出量	L kg-co2	4,151.5 9,548.5	98%	4,068.5 9,357.5	3,791.7 8,720.9	0
灯 油	使用量 排出量	L kg-co2	546.0 1,365.0	98%	535.1 1,337.7	407 1,017.5	0
CO2排出量	総排出量	kg-co2	16,493.4	98%	16,163.8	15,144.9	0
上下水道	購入水道量 排出量	m³ kg-co2	38.0 13.7	100%	38.0 13.7	33	0
産業廃棄物排	出量	kg	23,375	98%	22,905	30,731	×
一般廃棄物排出量		kg	628 98% 615 1,588		1,588	×	
グリーン購入			資材.事務用品等で、グリーン購入の推進をする。			0	
化学物質		適正に管理する。新規購入時にSDSによりPRTRの確認をす			0		
環境に配慮した商品の販売		環境配慮型商品の販売台数拡大に努める。			0		

中部電力㈱ 2013年度二酸化炭素実排出係数0.513kg-CO2/kwhを使用

2015 実績(1~6月) その評価

①購入電力	削減目標値2%をほぼ達成する事ができました。
の削減	事務所内、人のいないところの消灯や、ショールームのスポットなどLED電球に替え
	た事、必要箇所以外の消灯などを行った事で、効果が現れています。
②軽油. ガソリン	削減目標2%のところ、実績 軽油6%・ガソリン8%近くの削減です。しかし、社員が
使用量の削減	一人退社した影響が大で、実質的な削減は少ないのではないかと思われます。
	普段から社内用のドライバーチェックシートにより、アイドリングストップなど意識の向上
	を図っていますので、これからも続けたいとおもいます。
③灯油使用料	大きく削減できました。ショールームでの暖房は、来客時のみ点火。
の削減	事務所での暖房は、消費量の多いブルーヒーターの使用を極力控え
	反射式のストーブを使用し、湿度調整にやかんを置き、お湯を沸かす
<u></u>	事で、ガスの消費も抑える事ができました。
④ 節水	基本的には、トイレと飲料水で、目標削減はほぼないと思っていましたが
<u></u>	女性社員ひとり、育児休暇中でもあったからかと推測します。
⑥産廃排出量	資材置き場の整備、細かい仕分けでできるだけ混載を減らす努力をしましたが、
の削減	結果は増えていました。ため込んでいたコンクリートがうやその他の廃棄物を
	整備の際、かなり多く処分した結果ではないかと推測します。
	実際には、混載のコンテナ交換回数も以前の1/3位になっているので
	これからの削減結果に期待しています。
⑦一般廃棄物排出量	大幅に増加しています。今まで処分しなかったメーカーカタログなど整理した為と
の削減	思われます。今後、必要最小限に留め、細かな管理をしながら発注したいです。

法遵守状况一覧表

2014/12/13

法規	要求事項•規制基準	評価頻度	対応	遵守の確認
建設リサイクル法	対象建設工事の分別計画等の届け 出	その都度	県又は市役所に届出	0
廃棄物処理法	適正な分別 保管場所を決める マニフェストの管理 委託契約書	年1回	マニフェストの保管(5年) 産業廃棄物運搬実績報告の提出(6月まで) 適正な分別 委託契約書の確認	0
道路法·道路交通法	道路使用許可の届出	その都度	警察署に届出	0
フロン排出抑制法	適切な廃棄処分	その都度	冷媒フロン類取扱技術者を有する外注先 への適切な取扱いの依頼	0
消防法	危険物保管の指定数量以上の 許可申請・届	年1回	消防署に届出	0
騒音規制法	特定建設作業(杭うち機、削岩機等) の 実施届出	年1回	県又は市役所に届出	0
建築基準法	建築物の設計施工	その都度	県に確認申請	0
大気汚染防止法	解体・改修工事に伴う粉じん等排出作業の届け出	年1回	県又は市役所に届出	0
グリーン購入法	環境に配慮した物品等の購入の促進	年1回	積極的に進める	0
振動規制法	特定建設作業(杭うち機、ブレーカー 等)の 実施届出	年1回	県又は市役所に届出	0
PRTR法	有害な化学物質の低減に努める	その都度	SDSで適正な管理をする	0

- ※ 当社適用される環境関連法規の遵守状況を9月10日確認した結果、違反などはありません。
- ※ 現在及び、過去3年間、問題のないことを確認しました。
- ※ 関係機関、近隣住民からの指摘、苦情、訴訟などはありません。

8 代表者による評価と見直し

当社がエコアクション21の環境活動への取組をはじめ、半年が経過しました。

開始当初は会社としてどの様に取り組み、全社員がどの様にやっていくのか戸惑っていましたが、 社内ミーティングの度に、環境活動の必要性や環境方針、環境目標等の具体的取組方を説明し、 会社全員で取り組む事が出来ました。

リフォーム営業や、水まわり設備、現場施工の他に新たな環境改善活動に全員で取り組んだ結果、 環境への配慮も高まり、少しづつ成果も出てきたと思います。

会社代表として、社員さんの積極的取組の姿を見て、大変嬉しく思っております。

倉庫や資材置き場の整理整頓、周辺の清掃活動を通して、社内全体の意識も高まってまいりました。 グリーンパーク通り周辺の週2回の清掃を通して、社会貢献の意識も高まり活気が出る事で、経営的にも 良い方向へ進んでおります。

社内自己チェックシートの活用により、各自の環境への取組も良くなってきており、更にレベルアップした 社内勉強会を活発にし、環境改善と共に、経営改善や業績アップを計っていく所存です。

具体的に室内エアコン温度の設定をあげたり、倉庫や部屋、事務所の照明のこまめな節約をしております。 全照明をLEDに切り替えるとか、燃費の良い車に乗り換えていく事も考えてはおりますが、設備投資 の資金にも経営上難しい部分で、直ちにはできませんが、少しづつ改善できる事から実行していきたい 思っております。

> 太陽リビング 株式会社 代表取締役社長 **吉澤 広喜**

地域貢献活動

緑化活動

グリーンパーク通り、歩道植え込みに花苗を植えました。







防災の土のう設置

隣接民家に当社駐車場よりの雨水流入を防ぐ為、土のうを設置しました。







会社周辺の清掃活動

毎週、火曜日・金曜日に実施。

月に1度、向かいのグリーンパーク通りの清掃をしています。





